

## ヒメイワダレソウポット苗 施工・管理について

---

- ◎定植は春～秋が適しています。定植前には完全に他の雑草を除去して、1平方メートルに4～6ポットを目安に植えてください。  
法面では法肩から中間部にかけて密に植えます。
- ◎通常の花苗より少し深めに苗を押し込んで植えてください。  
特に法面は土流れによる株浮きがおこりやすいので注意します。
- ◎陽あたりのよい場所が適しています。日陰では広がりません。
- ◎定植後他の雑草は、種子の飛来などにより定植地に発生する場合があります。  
ヒメイワダレソウの隙間から出る雑草の抜き取りをしてください。
- ◎生育がよくない場合や葉の色がわるい場合は、市販の緩効性肥料を少量あげて下さい。(葉にあたらなないように注意します)
- ◎常に湿っている、または乾燥している土壌。酸性が強い土壌など、条件によっては生育が悪い場合があります。(他の園芸植物よりは広いPH域で育ちます)
- ◎定植後被覆するまでは、乾燥に注意してたっぷり水やりをお願いします。
- ◎匍匐のスピードを上げ梅雨明け頃から勢いをまします。
- ◎被覆後の踏圧には強く、適度に踏まれた場所は葉が細かく密度が高くなります。その際花はあまり咲きません。
- ◎草丈が少し高くなり始めたら早めに手押し芝刈り機など刈りやすい方法で早めに刈り込みます。花が必要ない場合も同様にします。  
刈りカスからも芽が出るので、5センチ程度にカットして、ポットの間撒いて目土を3ミリ程度施して、2週間湿状態を維持して下さい。広がりが早いです。
- ◎伸びてはみ出た端部分はハサミなどで簡単にカットできます。この作業でより美しくなります。
- ◎秋植えの場合、活着させて冬越しさせた後翌春広がります。
- ◎冬期は枯れたようになります。このとき一度刈り込み等お手入れをしておくとお見栄えが良いです。  
春にはまた緑のじゅうたんにかわいらしい花を咲かせます。

**注意：ポット苗施工直後の肥料はお控え下さい。根に強すぎて枯れる原因になります。  
施肥する場合は施工して2週間後に少しだけ化成肥料(オール8)を与えて下さい。**